

日本肺胞蛋白症患者会総会の情報が追加されましたのでご案内します。

関連会議（参考）：

2011年7月18日（月）10:00～12頃まで（予定）

千里ライフサイエンスセンタービル8階801+802号室

日本肺胞蛋白症患者会 総会

患者会ホームページ

http://www006.upp.so-net.ne.jp/PAP_Japan/

2011年7月17日（日）13:00～17:00

千里ライフサイエンスセンタービル6階603+604号室

平成23年度肺胞蛋白症研究班第1回班会議

2011年7月18日（月）10:00～12:00

千里ライフサイエンスセンタービル8階801+802号室

肺胞蛋白症診断治療指針会議（研究班）

日本肺胞蛋白症患者会総会の情報が追加されましたのでご案内します。

プログラム（敬称略）

（参考 10:00 から日本肺胞蛋白症患者会総会開催（参加可））

	司会 杏林大学医学部附属病院呼吸器内科学	石井晴之
13:00～13:15	「ご挨拶と肺胞蛋白症国内、国外の動向」	
	NHO 近畿中央胸部疾患センター	井上義一
13:15～13:40	「肺胞蛋白症の最新の進歩」	
	愛知医科大学呼吸器内科	山口悦郎
13:40～14:05	「肺の洗濯：全肺洗浄療法」	
	東京医科大学八王子医療センター	一和多俊男
14:05～14:30	「肺の掃除機能活性化：GM-CSF 吸入療法」	
	新潟大学医歯学総合病院	田澤立之
14:30～14:55	「いろいろな原因の肺胞蛋白症」	
	長崎大学病院感染症内科	土橋佳子

14:55～15:10 休憩

司会 NHO 近畿中央胸部疾患センター 新井徹

15:10～15:30	「肺胞蛋白症について今なすべき事」	
	新潟大学医歯学総合病院	中田光
15:30～15:50	「患者会設立の経緯と現状のご報告」	
	平塚共済病院臨床工学科	小林剛志
15:50～16:05	「肺胞蛋白症の治療経験」	川西昌樹
16:05～16:20	「質疑応答」	
16:20	閉会	

（16:20～16:50 患者会の皆様の自由討論）

16:50～17:00 後片付け

日本肺胞蛋白症患者会総会の情報が追加されましたのでご案内します。

参加希望者は本頁に御記入し FAX、郵送で
送付先までお送りください。(締切 2011 年 7 月 8 日)

送付先

FAX 番号 072-252-3688

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180
国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター
臨床研究センター 呼吸不全・難治性肺疾患研究部長
井上義一宛 (電話番号 072-252-3021)

発信者 御名前 ()
ご住所 ()
FAX 番号 (- -) 電話番号 (- -)
E-mail ()
送付日時 (月 日)

第 3 回 PAP 勉強会

参加、 欠席

患者様の場合以下にもお答え下さい

ご身分： 患者、家族、友人、医療関係者、その他 ()

酸素を吸入中ですか？ (はい いいえ)

吸入中の方は何リットル/分吸入中でしょうか？ () リットル/分

酸素吸入をしていらっしゃる方で体調に自身のない方は、必ず主治医の先生
に参加可能かどうかご相談下さい。

ご本人以外に一緒に参加をご希望の方がいる場合 (ご家族、ご友人)

その方のお名前 ()

ご質問、ご意見等ございましたら、なんでも以下にご記入下さい。

患者会関係のご参加希望、ご質問もご記入ください。

()